19-2015; Rev 0; 4/01

MAXIM

MAX2206/MAX2207/MAX2208 評価キット

Evaluates: MAX2206/MAX2207/MAX2208

概要

MAX2206/MAX2207/MAX2208評価キット(EVキット)は、MAX2206/MAX2207/MAX2208 RF電力検出器の評価作業を容易にします。これらのキットにより、サポート回路を一切追加することなく、全ての機能を検査することができます。試験機器への接続を容易にするために、RF入力は50ΩSMAコネクタを使用しています。

部品リスト

DESIGNATION	QTY	DESCRIPTION
C1	1	47pF ±10% ceramic capacitor (0402)
C2	1	27pF ±10% ceramic capacitor (0402)
C3	1	22µF capacitor, electrolytic, B case size
R1	1	240Ω ±5% resistor (0402)
R2	1	10Ω ±5% resistor (0402) (MAX2206)
		0Ω ±5% resistor (0402) (MAX2207/MAX2208)
V_{CC}, GND	2	Banana jacks, solder to pads on right side of board
J3	1	1-pin header (0.1” centers)
SMA	1	SMA connector (edge-mount, 0.062”)
JU1	1	3-pin header (0.1” centers)

必要な試験機器

EQUIPMENT	DESCRIPTION
Signal Generator with Digital Modulation Capabilities	Capable of delivering continuous wave (CW), CDMA, and TDMA signals with 20dBm of output power
Power Meter	To accurately measure the power into the RF input
Power Supply	Capable of up to +10mA at +2.7V to +6V
Digital Multi-Meters (DMM)	To measure output voltage and supply and output current.

特長

- ♦ 電源動作：+2.7V～+5V単一
- ♦ RF入力に50ΩSMAコネクタ
- ♦ 完全実装済み、試験済み

型番

PART	TEMP. RANGE	IC-PACKAGE
MAX2206EVKIT	-40°C to +85°C	2×2 UCSP
MAX2207EVKIT	-40°C to +85°C	2×2 UCSP
MAX2208EVKIT	-40°C to +85°C	2×2 UCSP

クイックスタート

MAX2206/MAX2207/MAX2208EVキットは完全実装済み、出荷時試験済みです。デバイスを正しくセットアップするには、「接続及びセットアップ」の手順に従って下さい。

接続及びセットアップ

ここでは、本EVキットを使用してデバイスの機能を試験するための手順を説明します。全ての接続を完了するまで、DC電源又はRF信号発生器の電源を投入しないで下さい。

1) EVキットの$\overline{SHDN}$ジャンパ(JU1)をV_{CC}に設定します。これにより、デバイスがイネーブルされます。
2) +2.85Vに設定されているDC電源を、EVキットのV_{CC}端子及びGND端子に(必要であればDMMを用いて)接続します。可能な場合は、電流制限を10mAに設定します。電源をオンにしないで下さい。
3) 出力電圧を測定するために、出力(J3)をDMMに接続します。
4) 信号発生器の出力を+15dBm、f=800MHzに設定します。MAX2206の場合は、信号発生器からのCW入力をRF入力として使用します。MAX2207の場合は、TDMA入力を使用します。MAX2208の場合は、CDMA入力を使用します。電力計を使用して、信号発生器の出力電力を実測します。この値から、部品の動作が正しいことを確認します。
5) 信号発生器をSMAコネクタに接続します。信号発生器をオンにしないで下さい。
6) DC電源をオンにします。試験される部品に応じて、消費電流は約3.5mA(MAX2206)又は2mA(MAX2207/MAX2208)を示すはずです。
7) 信号発生器を有効にします。出力電圧は約1.8Vを示すはずです。

本データシートに記載された内容は、英語によるマキシム社の公式なデータシートを翻訳したものです。翻訳により生じる相違及び誤りについての責任は負いかねます。正確な内容の把握にはマキシム社の英語のデータシートをご参照下さい。

無料サンプル及び最新版データシートの入手にはマキシム社のホームページをご利用下さい。www.maxim-ic.com

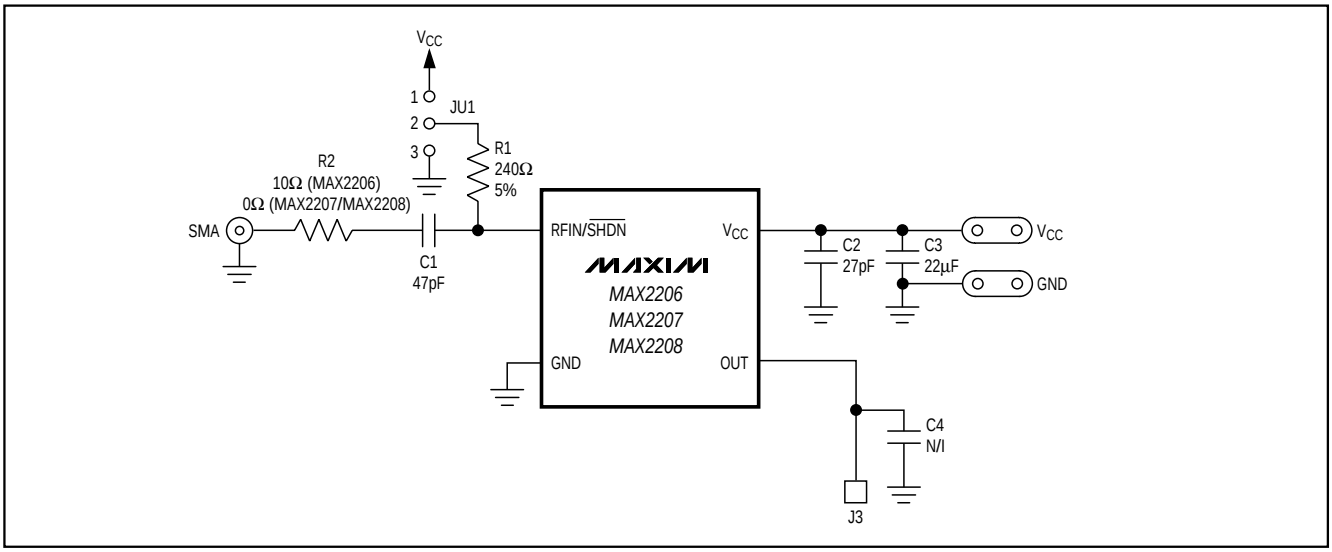

図1. MAX2206/MAX2207/MAX2208EVキットの回路図

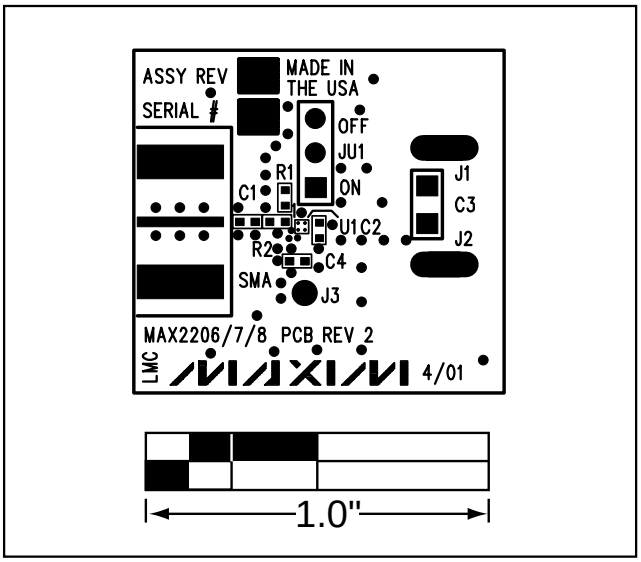

図2. MAX2206/MAX2207/MAX2208EVキットの部品配置図(シルクスクリーン上面)

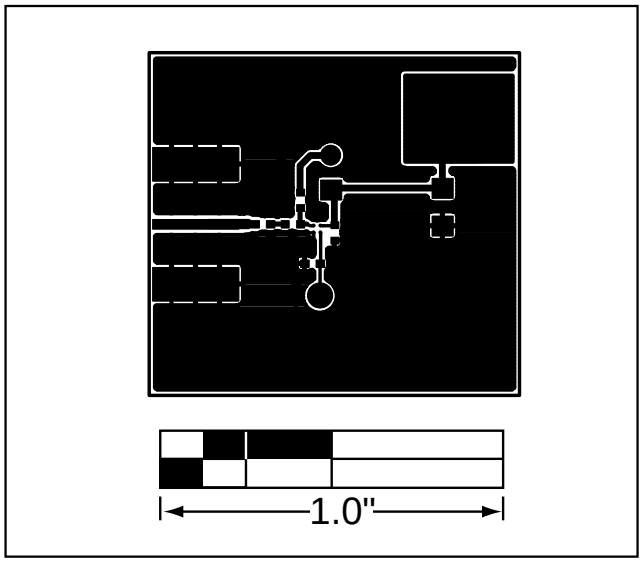

図3. MAX2206/MAX2207/MAX2208EVキットの部品配置図(部品面側)

販売代理店

マキシム・ジャパン株式会社

〒169-0051東京都新宿区西早稲田3-30-16 (ホリゾン1ビル)
TEL. (03)3232-6141　FAX. (03)3232-6149

マキシム社では全体がマキシム社製品で実現されている回路以外の回路の使用については責任を持ちません。回路特許ライセンスは明言されていません。
マキシム社は随時予告なしに回路及び仕様を変更する権利を保留します。

© 2001 Maxim Integrated Products　MAXIM is a registered trademark of Maxim Integrated Products.